

みたか地球市民講座



地方自治と市民参加

—生活者として考え・かかわる三鷹のまちづくり



講師：西尾 隆（国際基督教大学 教養学部 教授）

「地方自治」は明治憲法にはなかった、戦後民主主義の新しい理念であり、中央の権力を抑制する立憲主義の考え方も含んでいます。戦後76年、自治の理念は私たちの生活に根づいたでしょうか。三鷹では自治基本条例の精神を基礎に、市民の参加と協働、声と汗を通してまちづくりの歩みを重ねてきました。とはいえ、自治も分権もまだ道半ば。地域の課題山積の中で市民自治の理想にどう近づくか、生活者の立場から考えます。

7月17日(土)
14:00～15:30

1. 住民・市民・生活者と地域の諸課題

地域で生活する私たちは一体何者だろうか。地方自治法上は住民、行政サービスを受ける時は消費者、費用を負担するのは納税者、投票する時は主権者、自治基本条例では市民。そのさまざまな横顔から地域の諸課題について考える。

8月7日(土)
14:00～15:30

2. 地方自治の理念と国—自治体関係のダイナミズム

戦後改革によって憲法に書き加えられた新しい憲政の理念、地方自治。しかし人々がその重要性に気づき、分権改革が実現するには半世紀の時間を要した。緊張に満ちた国—自治体関係の変化をふり返り、自治・分権の今を検証する。

8月21日(土)
14:00～15:30

3. 三鷹の歴史とコミュニティの今

明治22年に神奈川県北多摩郡三鷹村が誕生して以降、東京府移管、工業化と戦争、1950年の市政施行、武蔵野市との合併破談、都市化の進展とコミュニティの変容、下水道完成からIT先進都市に至るまで130年の歩みを跡づける。

9月4日(土)
14:00～15:30

4. 参加・協働の諸相と計画策定へのかかわり方

自治体の計画過程にとって市民の参加・協働はどんな意義をもつのか。「情報なければ参加なし」「参加なければ計画なし」とは何を意味するのか。「みたか市民プラン21会議」の経験などから、まちづくりへの参加のあり方を探る。

9月18日(土)
14:00～15:30

5. コロナ禍と明日の三鷹のまちづくり

コロナ禍で三鷹市民はどんな影響を受け、市はどう対応してきたか。議会は何を議論し、行政は何を迫られてきたのか。緊急事態宣言、定額給付金、ワクチン接種、五輪開催など非日常の経験から、明日のまちづくりを展望する。

全5回(通し受講のみ) 料金 三鷹市民：2,500円 一般：3,000円 定員 24人(先着制) 会場 三鷹ネットワーク大学

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

FAX 0422-40-0314 お問い合わせ電話 0422-40-0313

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

申込期間▶6月22日(火)9:30から8月20日(金)閉館まで

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

文化・教養	みたか地球市民講座 基礎講座 地方自治と市民参加——生活者として考え・かかわる三鷹のまちづくり	B215 1500
-------	--	--------------

講座趣旨	講座開催概要																		
<p>「みたか地球市民講座」とは</p> <p>(1) 「不安な時代」を生き抜くための学び 終身雇用の崩壊、新型コロナウイルス感染症の流行など、先行きの見えない「不安な時代」にわたしたちは生きています。こうした時代にこそ、学びを通して確かな視座を構築していきましょう。</p> <p>(2) 地域から世界を考える 地域から国全体や世界を考える、ボトムアップ型の講座です。三鷹という地域にいきりを下ろし、そこから地域や世界を見渡し、一緒にじっくり考えていきましょう。</p> <p>(3) 地域の“大学”としての新たな取り組み 三鷹ネットワーク大学は地域性を生かし、コミュニティを育み、学びを創出する、地域の“大学”です。「みたか地球市民講座」を通して、みなさんと協働して新たな学びを創っていきましょう。</p> <p>基礎講座では、主に三鷹、多摩というローカルな視点から学んでいきます。「みたか地球市民講座」の基礎となる講座です。</p>	<table border="1"> <tr> <td>日 程</td> <td>2021年7月17日、8月7日・21日、9月4日・18日 いずれも土曜日(全5回)</td> </tr> <tr> <td>時 間</td> <td>午後2時～3時30分</td> </tr> <tr> <td>定 員</td> <td>24人(先着制)</td> </tr> <tr> <td>回 数</td> <td>5回(通し受講)</td> </tr> <tr> <td>受講料</td> <td>一般3,000円、市民2,500円</td> </tr> <tr> <td>教 材</td> <td>レジュメ資料ほか</td> </tr> <tr> <td>難易度</td> <td>★★☆</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>三鷹ネットワーク大学 ※ 講座の性格上、実地での参加が望ましいですが、毎回来館できない方むけに、<u>オンライン(Zoom)</u>でも配信します。第1回にオンライン参加ご希望の方は、申込時にその旨をお知らせください。講座後には見逃し配信も行います。</td> </tr> <tr> <td>申し込み</td> <td>WEB FAX 郵送 窓口 申込期間:6月22日(火)午前9時30分から 8月20日(金)閉館まで</td> </tr> </table>	日 程	2021年7月17日、8月7日・21日、9月4日・18日 いずれも土曜日(全5回)	時 間	午後2時～3時30分	定 員	24人(先着制)	回 数	5回(通し受講)	受講料	一般3,000円、市民2,500円	教 材	レジュメ資料ほか	難易度	★★☆	会 場	三鷹ネットワーク大学 ※ 講座の性格上、実地での参加が望ましいですが、毎回来館できない方むけに、 <u>オンライン(Zoom)</u> でも配信します。第1回にオンライン参加ご希望の方は、申込時にその旨をお知らせください。講座後には見逃し配信も行います。	申し込み	WEB FAX 郵送 窓口 申込期間:6月22日(火)午前9時30分から 8月20日(金)閉館まで
日 程	2021年7月17日、8月7日・21日、9月4日・18日 いずれも土曜日(全5回)																		
時 間	午後2時～3時30分																		
定 員	24人(先着制)																		
回 数	5回(通し受講)																		
受講料	一般3,000円、市民2,500円																		
教 材	レジュメ資料ほか																		
難易度	★★☆																		
会 場	三鷹ネットワーク大学 ※ 講座の性格上、実地での参加が望ましいですが、毎回来館できない方むけに、 <u>オンライン(Zoom)</u> でも配信します。第1回にオンライン参加ご希望の方は、申込時にその旨をお知らせください。講座後には見逃し配信も行います。																		
申し込み	WEB FAX 郵送 窓口 申込期間:6月22日(火)午前9時30分から 8月20日(金)閉館まで																		

地方自治と市民参加——生活者として考え・かかわる三鷹のまちづくり	
<p>「地方自治」は明治憲法にはなかった、戦後民主主義の新しい理念であり、中央の権力を抑制する立憲主義の考え方も含んでいます。戦後76年、自治の理念は私たちの生活に根づいたでしょうか。三鷹では自治基本条例の精神を基礎に、市民の参加と協働、声と汗を通してまちづくりの歩みを重ねてきました。とはいえ、自治も分権もまだ道半ば。地域の課題山積の中で市民自治の理想にどう近づくか、生活者の立場から考えます。</p>	
第1回 7月17日	<p>住民・市民・生活者と地域の諸課題</p> <p>地域で生活する私たちは一体何者だろうか。地方自治法上は住民、行政サービスを受ける時は消費者、費用を負担するのは納税者、投票する時は主権者、自治基本条例では市民。そのさまざまな横顔から地域の諸課題について考える。</p>
第2回 8月7日	<p>地方自治の理念と国—自治体関係のダイナミズム</p> <p>戦後改革によって憲法に書き加えられた新しい憲政の理念、地方自治。しかし人々がその重要性に気づき、分権改革が実現するには半世紀の時間を要した。緊張に満ちた国—自治体関係の変化をふり返り、自治・分権の今を検証する。</p>
第3回 8月21日	<p>三鷹の歴史とコミュニティの今</p> <p>明治22年に神奈川県北多摩郡三鷹村が誕生して以降、東京府移管、工業化と戦争、1950年の市政施行、武蔵野市との合併破談、都市化の進展とコミュニティの変容、下水道完成からIT先進都市に至るまで130年の歩みを跡づける。</p>
第4回 9月4日	<p>参加・協働の諸相と計画策定へのかかわり方</p> <p>自治体の計画過程にとって市民の参加・協働はどんな意義をもつのか。「情報なければ参加なし」「参加なければ計画なし」とは何を意味するのか。「みたか市民プラン21会議」の経験などから、まちづくりへの参加のあり方を探る。</p>
第5回 9月18日	<p>コロナ禍と明日の三鷹のまちづくり</p> <p>コロナ禍で三鷹市民はどんな影響を受け、市はどう対応してきたか。議会は何を議論し、行政は何を迫られてきたのか。緊急事態宣言、定額給付金、ワクチン接種、五輪開催など非日常の経験から、明日のまちづくりを展望する。</p>

講師紹介 (敬称略)
<p>西尾 隆 (にしお たかし) 国際基督教大学教養学部 教授</p> <p>1955年広島県生まれ。修道高校を経て、1978年国際基督教大学(ICU)教養学部卒業。1986年同大学院行政学研究科博士後期課程修了(学術博士)。同年からICUで教鞭をとり、2020年より特任教授。この間、プリンストン大学客員フェロー、ロンドン経済大学客員研究員、参議院客員研究員など。専門は行政学・地方自治論。著書に『日本森林行政史の研究』『公務員制』(いずれも東京大学出版会)。</p>

※三鷹ネットワーク大学では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための対策を実施しています。詳しくは三鷹ネットワーク大学のウェブサイトをご確認ください。

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、なるべく窓口以外の方法でお申し込みください。

B15

みたか地球市民講座 基礎講座

地方自治と市民参加

——生活者として考え・かかわる三鷹のまちづくり

申込用紙

受講者 番号	Eから始まる数字6ケタをご記入ください。 E _ _ _ _ _ _	申込日	年	月	日
	フリガナ		電話番号		
名前					

※申込欄に○をご記入ください

申込欄	講座タイトル・講師・講座日程	受講料		領収印
	みたか地球市民講座 基礎講座 「地方自治と市民参加 ——生活者として考え・かかわる三鷹のまちづくり」 講師：西尾 隆（国際基督教大学教養学部 教授） 2021年7月17日、8月7日・21日、9月4日・18日 いずれも土曜日（全5回）午後2時～3時30分 [B2151500]	一般	3,000 円	文化・教養
		市民	2,500 円	

この講座をどこでお知りになりましたか？（該当するものに○を1つだけご記入ください）

- | | | |
|---------------------|----------------|----------------------|
| 1. 三鷹ネットワーク大学ホームページ | 5. 学内ポスター・チラシ | 9. その他（ ） |
| 2. ダイレクトメール | 6. 講師・教職員よりの紹介 | |
| 3. 三鷹市広報 | 7. 友人・知人よりの紹介 | |
| 4. ポスター / チラシ | 8. 新聞記事等 | |

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422（40）0313 ファックス：0422（40）0314

[郵送での申込]〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階 三鷹ネットワーク大学事務局

【ご受講について】

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、下記のとおり対応します。

●お申し込みについて

お申し込みは講座前日（前開館日）の閉館時間で締め切ります。当日のお申し込みは受け付けません。（一部の講座は除く。）

●受講料のお支払いについて

講座にお申し込みの方には、受講料のお支払い方法についてご連絡します。教室開催の講座は、当日受け付けの際にお支払いください。

●受講のキャンセルについて

- 講座申し込み後にお客様の都合により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座をキャンセルしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申し込み期間内のみ受け付けます。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。